

講義名	英語A（総合）		
科目区分	グローバル		
担当教員	中川 典子		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 3時限	授業形態	
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

**主題と概要**

高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指す。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかるうとする態度を育成する。「音読」や「筆者」という練習法を取り入れた総合英語テキストを使って、確実に英語力アップにつながる授業を展開する。また、Moodleという自主学習用共通教材を使って英文法や基本的な英語表現を学習する。

**到達目標**

共通教材：基本語彙と文法事項の確認と定着を目指す。  
 個別教材：  
 (1) キャンパスライフを舞台にしたテキストを使って、英米の大学や異文化理解に関する知識を獲得できる。  
 (2) リスニング練習と音読によって、対話の大意が理解できるようになる。  
 (3) テキストの各テーマに沿った語彙を習得できる。  
 (4) 高校までに学習した英語の基本文法を習得できる。  
 (5) TOEICのリスニング、リーディング問題の形式に習熟できる。

**提出課題**

基本英文法に関する演習問題、テキストの演習問題、等の課題を毎回提出する。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**

共通教材：翌週の小テスト問題について授業内で解説する。  
 個別教材：小テスト（英文法やテキストの学習内容）を実施し、内容について解説をする。

**評価の基準**

(1) 出席状況、授業中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点（50%）  
 (2) 共通教材期末テスト（25%）  
 (3) 定期試験（25%）

**履修にあたっての注意・助言他**

(1) コースの評価は、上記の成績評価基準すべての項目を総合して行うが、一つでも不参加の項目がある場合は不合格となり、単位は与えられない。  
 (2) 授業には積極的に参加すること。英語の基礎力（語彙および文法）を高めるよう努力すること。  
 (3) 講師が入室したときに教室にいない場合は遅刻者と見なす。交通機関の延着など、特別な理由がない限り遅刻厳禁。  
 (4) 規定の時間以上の遅刻は欠席となる。また、規定回数以上の欠席した場合、単位は取得できないので、各自、自分の状況を把握しておくこと。詳細は第1回目のガイダンスで説明。

\*第1回目の授業は授業内容やコース内で遵守すべきルールに関するガイダンス、その他、履修にあたっての重要な注意事項を伝えるため、必ず出席すること。

教科書	. Let's Read Aloud & Learn English.	Teruhiko Kadoyama & Simon Capper	Seibido	\ 2,200	978-4-7919-7182-4
-----	-------------------------------------	----------------------------------	---------	---------	-------------------

**プリント資料及び参考文献**

基本英文法の資料やエクササイズシート、を適宜配布、使用する。

**授業計画**

- 1 コースガイダンス、ペアワーク
- 2 Moodle共通教材 ガイダンス、U1 What's your major?
- 3 Moodle共通教材 Set 1 / Moodle Quiz1, U2 How do you like your new school?
- 4 Moodle共通教材 Set 2 / Moodle Quiz1, U3 Let me introduce a new member to you.
- 5 Moodle共通教材 Set 3 / Moodle Quiz2, U4 How was your Golden Week?
- 6 Moodle共通教材 Set 4 / Moodle Quiz3, U5 I'm looking for a part-time job.
- 7 Moodle共通教材 Set 5 / Moodle Quiz4, U6 What do you call this in Japanese?
- 8 Moodle共通教材 Set 6 / Moodle Quiz5, U7 Have you been there?
- 9 Moodle共通教材 Set 7 / Moodle Quiz6, U8 Could you tell me how to get there?
- 10 Moodle共通教材 Set 8 / Moodle Quiz7, U9 What do you want me to do?
- 11 Moodle共通教材 Set 9 / Moodle Quiz8, U10 I'm on a tight budget.
- 12 Moodle共通教材 Set 10 / Moodle Quiz9, U11 What do you think of this program?
- 13 Moodle共通教材 Set 11 / Moodle Quiz10, U12 I'm reviewing what I studied.
- 14 Moodle共通教材 Set 12 / Moodle Quiz11, U13 Final exam week is so stressful!
- 15 Moodle Quiz12 / Moodle共通教材期末テスト U14 Is this your first trip abroad?

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）
<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート
<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション
<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

共通教材：  
 (予習) 次の授業で解説されるセット問題をRyukaポータル上のモジュールにアクセスして解く。  
 (復習) 授業で解説を聞いた後、次週のクイズ（小テスト）に向けてそのセット問題を復習する。（合わせて2時間程度）

個別教材：（予習）英文法の演習シート、次回のクイズの準備（1時間）  
 (復習) その日に学習した内容の復習（授業で学習した基本英文法、語彙やリーディングセッションの見直しと音読、リスニングセッションの聴解）（1時間）

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

LMS (Learning Management System) であるMoodleをコール教室、および（または）、授業外の自主学習に利用している。個別教材を使っての演習活動の際に各受講生を指名し、解答をさせ、フィードバックや解説を行う。ペアワークの発表の後にパフォーマンスに対して助言、指導をする。

**実務経験の有無及び活用**

**備考**

テキストを持参せずに受講した場合、単位は認定されない（コピー持参は不可）。第1回目の授業までにテキストを購入しておくこと。受講生の真摯、かつ、積極的な参加を希望する。第1回目の授業で履修に関する重要な説明をするので、必ず出席すること。